

(別添7)

事業所名 グループホーム 敬天

2 目標達成計画

作成日: 平成27年4月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23 (9)	(思いや意向の把握) 自分の思いや希望をうまく伝えられない利用者があるのではないかと	ひとり一人の思いや暮らし方の希望、意向を把握、理解をし、その人らしく生活ができるよう支援する。	生活歴や家族の意見、日々の会話や観察の中で得た情報を、ミーティングやカンファレンス、随時の連絡等で共有し、意思を尊重しながら実践していく。	12ヶ月
2	29	(地域資源との協働) 地域資源を十分に活用できていないのではないかと	地域資源を活用し、社会とのつながりの中で安全で豊かな暮らしを楽しむ。	地域の小・中学校、幼稚園との交流、地域の行事に参加する。併設施設や他の施設とも交流していく。	12ヶ月
3	49 (18)	(日常的な外出支援) 利用者は自分の行きたいところに、自由に外出ができていないのではないかと	自分の行きたいところに、できるだけ行けるよう個別支援に努める。	ひとり一人の思いや意向を理解し、行きたいところを把握する。家族との外出や外泊もできるだけ支援していく。昔馴染みの場所やお店、友人に会えるよう調整していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。